

2025 年 4 月 7 日

いちよしアセットマネジメント株式会社

2025 年 4 月 7 日における基準価額変動について

下記ファンドの基準価額が大きく変動いたしましたので、ご報告申し上げます。

ファンド名	基準価額(円)	前日比(円)	騰落率
いちよしインフラ関連成長株ファンド (愛称：ジャパン・インフラ)	10,878	▲ 890	▲ 7.56%
いちよし中小型成長株ファンド (愛称：あすなる)	15,187	▲ 1,003	▲ 6.20%
いちよし 日本好配当株 & リートファンド (愛称：明日葉(あしたば)) 資産成長型	15,967	▲ 970	▲ 5.73%
いちよし 日本好配当株 & リートファンド (愛称：明日葉(あしたば)) 年 4 回決算型	9,384	▲ 568	▲ 5.71%
いちよしジャパン成長株ファンド (愛称：天の川)	11,862	▲ 1,041	▲ 8.07%
いちよしSDGs中小型株ファンド	9,647	▲ 771	▲ 7.40%

4 月 7 日の国内株式市場は、米トランプ大統領が発表した「相互関税」が前週末に続いて投資家心理を大きく冷やし、4 月 4 日に中国政府が「相互関税」への報復措置を発表したことも嫌気されて米国株市場が大幅続落となったことを受けて、幅広い銘柄にリスクを回避する売りが強まりました。日経平均株価は一時 2,900 円超の急落となるなど全面安の展開が続き、日経平均株価が前日比 ▲ 7.8%、TOPIX が同 ▲ 7.8%、TOPIX Small が同 ▲ 6.9%、東証グロース市場 250 指数が同 ▲ 10.5%、東証リート指数が同 ▲ 3.1% の大幅下落となりました。

この動きを受けて、上記ファンドの基準価額も大幅な下落となりました。

今回の新たな関税措置が世界経済に与えるマイナス影響を現時点で織り込むことは困難と考えられ、短期的には不確実性の高い投資環境の継続が見込まれます。国内株式市場においても方向感の見極めが難しい状況にあり、当面は不安定なボラティリティの高い相場展開が想定されます。ただし、現時点において国内株式市場を取り巻くファンダメンタルズに大きな変動はないとみられ、今後の国内外マクロ・金融マーケット変化、株式需給状況などに注視しながらも、内外投資家のセンチメントは徐々に落ち着きを取り戻すものと判断しております。引き続き国内外の投資環境を慎重に見極めながら、適正なポートフォリオ構築に努め、冷静な対応を行っていく方針です。

主要指数等の動き

株価指数等	2025/4/4	2025/4/7	騰落率
日経平均株価	33,780.58	31,136.58	▲ 7.8%
TOPIX (配当込)	4,319.10	3,982.55	▲ 7.8%
TOPIX Small (配当込)	4,844.63	4,512.30	▲ 6.9%
東証グロース市場 250 指数 (配当込)	658.70	589.42	▲ 10.5%
東証リート指数 (配当込)	4,350.35	4,216.52	▲ 3.1%

出所：QUICK

(騰落率は少数第 2 位四捨五入)

【投資信託にかかるリスクと費用等について】

投資信託にかかるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある有価証券等を投資対象としているため、市場価格や為替の変動等の影響により基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、解約・償還金額が投資元本を割り込み、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて投資者の皆様様に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

投資信託にかかる費用について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

ご購入時手数料 (上限 3.3% (税込み))	投資者の皆様が投資信託の購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売にかかる費用として受け取るもので、商品および関連する投資環境の説明や情報提供、ならびに購入に関する事務コスト等の対価です。
運用管理費用 (信託報酬) (上限 1.914% (税込み))	投資者の皆様がその投資信託を保有する期間に応じた費用です。委託会社は運用の対価として、受託会社は信託財産の保管・管理費用として、販売会社は運用報告書など各種書類の送付、購入後の情報提供の対価等として、それぞれ按分して受け取ります。 ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかりますが、投資信託証券の実際の組入れ比率により変動します（これは上記の上限料率に含まれていません。）。
信託財産留保額 (上限 0.3%)	投資者の皆様が投資信託を換金する際等に負担します。換金（解約）によって信託財産内で発生するコストをその投資者自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「監査費用」、「有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「海外での資産の保管等に要する諸費用」等を投資信託財産から間接的にご負担いただく場合があります。 これらの費用は運用状況等により変動するため、料率、上限額等をあらかじめ表示することができません。

- 上記、ファンド費用の合計額については、ファンドの保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

【ご注意】

- 上記に記載するリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、いちよしアセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資の際には、事前に投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくお読みください。
- 投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

【ご留意事項】

- 当資料は、いちよしアセットマネジメント株式会社が作成した金商法第 13 条第 5 項に規定する目論見書以外のその他の資料です。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。
- 当資料に掲載されている数値、図表等は、特に断りのない限り当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに今後変更されることがあります。
- 当資料中のグラフ、数値等は過去のものまたはシミュレーションの結果であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。
- 当ファンドに生じた損益は、すべて受益者の皆様様に帰属します。
- お申込みの際は必ず最新の投資信託説明書（交付目論見書）で商品内容をご確認いただき、ご自身で投資の判断をしていただきますようお願いいたします。

- 設定・運用は

いちよしアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第 426 号

〔加入協会〕 一般社団法人 投資信託協会